

あなたの骨の健康は大丈夫？

郵送式 骨粗しょう症検査

骨粗しょう症検査 (骨代謝マーカー：DPD検査／尿検査)

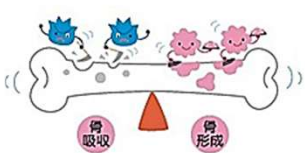
この検査は骨吸収・破壊により体内に放出されるDPD（デオキシピリジノリン）の尿中濃度を測定することによって将来の骨折リスクが分かります。
早期に分かることにより、食事や運動習慣の改善で予防ができます。

健康な骨

健康な
背骨の断面▼

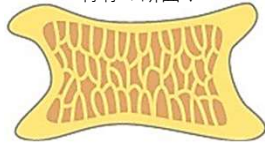


破骨細胞 骨芽細胞

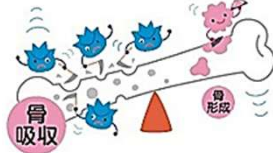


骨粗鬆症の骨

骨粗鬆症の
背骨の断面▼



破骨細胞 骨芽細胞



骨粗しょう症とは、骨強度が低下し、骨折しやすくなる骨の病気です。原因は加齢や閉経だけでなく、偏食や極端なダイエット、喫煙や過度の飲酒なども原因として考えられ、最近では若い女性の骨粗しょう症も問題になっています。

骨密度と骨代謝マーカーの特徴

- ・ **骨密度測定**：現在の**骨密度**が多いか少ないかを調べます。**今**、骨がスカスカ？
- ・ **骨代謝マーカー(DPD)**：今後**骨質**がどのように変化するかを予測できます。

将来、骨がスカスカ？

※骨の強度は「骨密度（骨量）」だけでなく「骨質」も深く関わっています。

DPDは将来の骨の状態を予測

<採取方法>

- ・ **朝起きて2番目**の尿を採取してください。
- ・ 尿採取後は、直ちに冷蔵便（チルド便）で返送してください。

※チルド便での返送

器具に同封の記載連絡先に集荷依頼、もしくは、**取扱い郵便局へ**の持ち込み

骨粗しょう症チェック！

- 牛乳、乳製品、小魚をあまりとらない
- どちらかというはやせ型である
- たばこをよく吸う、お酒をよく飲む
- 最近身長が縮んだ、また背中が丸くなった気がする
- ちょっとしたことでも骨折したことがある
- 家族に骨粗しょう症の人がいる
- 閉経を迎えた
- 運動や外出する機会が少ない

骨粗しょう症 検査器具

